



ほ な み

# 穂 立

第8号

令和5年11月28日発行

<https://toyoura.shibata.ed.jp> (随時、日記更新中!!)

## 「本音で語り合う」ことの大切さ

校長 小嶋 修

11月9日、T-over人権教育研究所共同代表 森口健司様を講師にお迎えし、全校人権講演会を開催しました。森口様は、自らが本気で語る姿を示しながら、自分の中にある本当の思いを伝えること、表現することの大切さをお話してくださいました。本音で語り合い、生き方を見つめ直す貴重な時間を過ごすことができました。本音で語り合える仲間がいて、「感謝」でつながる信頼関係が、よりよい人間関係づくりの形成に大切であることを、生徒は身をもって学びました。自分としっかり向き合い、その場では発表できなくても、振り返りの記述には様々な本音が寄せられました。紙面の都合で一部の紹介ですが、これらの思いをしっかりとつなげて、人権教育、同和教育を推進していきたいと考えています。

- ・筋ジストロフィーという病気になった川田さんは、リハビリや手術など大変だと思いののに、諦めずに夢を持って一生懸命生きていて、とても心に残りました。障害を持っている人や病気になってしまった人を私は少し他人事のように考えてしまっていたのですが、森口さんの話を聞いて、自分事のように一生懸命考えていきたいし、障害を持っている人や病気になってしまった人を支えていきたいと思いました。
- ・お互いに自分の気持ちを伝え合うことが大切だと感じました。自分の素直な気持ちや自分の人生の失敗や苦しみ、体験したことをさらけ出すのはすごく勇気のいることだと思いますが、伝えることで変わることがたくさんあると思いました。
- ・差別が今もあることは知っていても今までは身近に感じられなかった。しかし講演を聞いて、自分と同じ中学生の人が差別に苦しんでいて、それでも希望をもって生きていることに心を動かされた。口に出すのは勇気がいるが、一歩前に踏み出して言ってみようと思った。また、他の人の心情を聞いてみて知らなかったことがたくさんあった。それがわかると自分が共感できることがあったり、こんなに苦しいと思っていたのかと新しい気づきもあったりした。やっぱり他の人が本音を言うと自分もそれについて考えるし、それに寄り添って過ごしていこうと思うことができた。
- ・森口健司さんの手を挙げて発言すると見える世界が変わるという言葉で、今までの自分の考え方が変わった。今まではあまり人前で発言などはしなかったが、今日から人の前でどんどん発言していこうと思った。また、全校人権講演会で何度も言っていた発言で支え合うことができるという言葉で、これからは自分も支えてもらって、それと同じくらい人のことを支えられるように頑張ろうと思った。
- ・過去にあった道徳の授業を思い出しました。それは、自分の10万円の情報を話せば、相手の10万円の情報が返ってくるというものです。話したくないことでも勇気を出して語ってみれば、案外みんな自分を受け入れてくれるということです。

# 10/28 合唱コンクール 響き渡るハーモニー！

スローガン 天歌夢奏～それぞれの音色で響け輝けみんなの歌声～

天候不順のため、時折、雨が体育館の屋根に打ち付ける悪条件の中でしたが、どの学年、学級もそれぞれの特徴や持ち味を生かし、表現力を高めてきた歌声が響き渡る素晴らしい発表となりました。

二人の声楽のプロの審査員をお招きして審査していただきました。具体的な改善点も専門的な観点からご指摘いただきましたので、音楽の授業などで意識し、より高い目標に向かって取り組んでほしいと思います。最後の全校合唱は、お二人の審査員の心にも届く感動のハーモニーでした。豊浦中学校が、歌声を通して一つになった瞬間でした。人と人がつながること、仲間を信じること、相手を思いやること、仲間と協力して一つのを創り上げることなどを学ぶ、貴重な一日になりました。

最後に、ご来場いただきました多くのご来賓や保護者、地域の皆様に厚くお礼申し上げます。



4年振りの全校合唱「翼をください」の熱唱！



審査員



1学年合唱「君は君でいい」



2学年合唱「大切なもの」



3学年合唱「忘れることなんか出来ない」



## 最優秀賞

3年2組「あなたへー旅立ちに寄せる  
メッセージ」

優秀賞 3年1組「YELL」

2年2組「心の瞳」

1年1組「この星に生まれて」

優良賞 2年1組「COSMOS」

1年2組「あさがお」

## 11/7 福祉学習発表会

3年生は、3, 4限の「総合」の時間に、福祉学習発表会を行いました。協力して作成した福祉学習の壁新聞を用いて、これまで学習したことや体験したことを基にまとめ、一人一人の考えや感想を発表していました。

1学期は、ブラインドウォークや点字体験、手話体験、高齢者疑似体験、車いす体験など、様々な体験を通して福祉について学びを深めてきました。このことが、2学期の福祉施設での体験学習で更に学びを深め、自信をもって発表する姿が見られました。「はじめは、自分にできるようなことはないと思っていたけど、点字ブロックの上に物は置かないなど、身近なことから始めようという意識をもち、行動することが大切だと思った」など、障害のある方の疑似体験、実際の福祉施設での体験によって、福祉に対する認識が変容し、将来の生き方につなげた発表が数多くみられました。



## 11/9 歯肉炎予防教室 歯の磨き方チェック!!

1年生で、「歯肉炎予防教室」を行いました。健康な歯を一生守るため、新発田市の歯科衛生士から指導していただきました。歯を失う大きな原因は、むし歯や歯肉炎であることから、それを防ぐ歯磨きのポイントなどを丁寧に教えていただきました。小学校の時も経験しているので、自分の歯みがきについて再確認することができました。



## 11/10 避難訓練 11/15 防災教室

10日(金)に、弾道ミサイルを想定した避難訓練を行いました。これは新発田市内の小・中学生と新発田市民の代表者を対象に行われたものです。新発田あんしんメールで訓練のためのミサイル発射情報を受け、机の下に入って床に伏せ、頭部を守るよう校内放送が入りました。地震などの自然災害を想定した訓練同様、まずは身を守る行動を実践しました。15日(水)は、各教室で防災教室を行いました。これ

までの地震の発生時期や場所による特徴を整理し、発生状況に応じた身の守り方について考えました。避難訓練を踏まえつつ、二次災害や避難を含めて、どんなことに注意が必要か、気を付けることは何か、自分の命を守るために真剣に話し合いを行いました。



# 11/16 クリーンアップ作戦

荒天のため、17日と20日の二日間は中止にしましたが、校地周辺の落ち葉や木の枝の収集を中心に、ボランティア活動が行われました。学校のテニスコートや真木山中央公園に向かう道路がきれいになりました。



## 大会の結果 □市民総合スポーツ大会

10/7 陸上競技	共通女子4×100mリレー	3位	
	共通男子走幅跳	1位	
	共通男子800m	1位	
	共通女子1500m	3位	
	2・3年女子100m	3位	
	1年男子100m	3位	
	1年女子800m	1位	
	1年女子800m	2位	
10/14 ソフトテニス	男子個人戦	1位	
	女子個人戦	1位	2位

## 【12月の主な予定】

- 12月 1日(金) 冬期バス運行開始
- 3日(日) 2023 しばた人権フェスティバル：生涯学習センター
- 5日(火) 諸校費口座振替日 フッ化物洗口 自殺予防教室(1限)
- 7日(木) 生徒会役員選挙立会演説会(5・6限)
- 8日(金) 3年復習テスト PTA 広報委員会 18:00-
- 10日(日) 県アンサンブルコンテスト 吹奏楽部(木管・金管) 出場
- 11日(月) ~14日(木) 三者面談 学習成果発表



	展示内容	展示場所
1年	英語：Field Trip in Shibata 技術：木材加工作品 家庭：郷土料理調べレポート 総合：「地域を知る」学習レポート	3階 多目的室
2年	技術：ウッディキューブラジオ 家庭：エコバッグ 総合：「職場体験」レポート	2階 多目的室
3年	美術：自画像 家庭：はさめるマスコット 総合：「福祉学習」のまとめ	1階 多目的室

※各学年、国語の書写の作品も展示します。

- 18日(月) 生徒朝会
- 19日(火) フッ化物洗口
- 20日(水) 人権教育、同和教育公開授業(5限) 学校生活アンケート
- 22日(金) 終業式 給食最終日 通知表配付日